

令和元年度 第1回 生徒による授業評価について

香川県立丸亀城西高等学校

1 趣旨

生徒からの授業評価を通じて、授業改善を図り、教員の授業力向上につなげるとともに、生徒の学習意欲を高める。

2 実施の時期

第1回 1学期 6月10日（月）～ 6月14日（金）

3 調査結果

今回の評価を集計した結果、次の表のようになった。各教科・科目において、それぞれの特性に応じた教科独自の項目を追加しているが、ここでは共通項目のみを集計の対象とした。

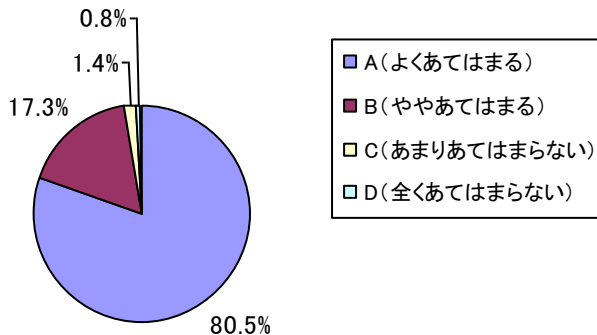
生徒からの授業評価

評価項目 (全教科科目に共通のもの)		全教科集計結果			
		A よく あてはまる	B やや あてはまる	C あまりあて はまらない	D 全くあては まらない
1	授業内容の量やレベルは適切である	80.5%	17.3%	1.4%	0.8%
2	進む速度や時間配分は適切である	76.2%	20.0%	3.1%	0.8%
3	先生の説明はわかりやすい	76.7%	19.7%	3.0%	0.7%
4	学習の目的や意義やねらいが示されている	77.9%	19.3%	2.3%	0.6%

※ 小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100にならない。

生徒からの授業評価

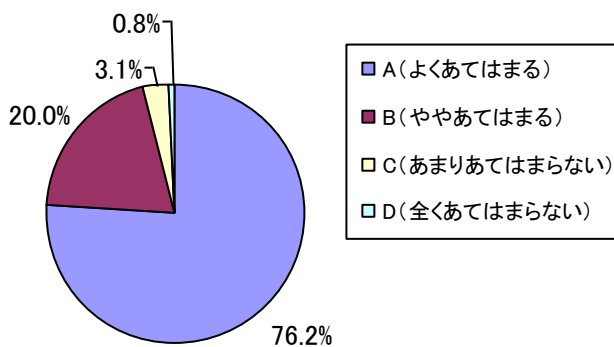
1 授業内容の量やレベルは適切である



高評価傾向にあった昨年度同期と比較しても、すべての項目でAの評価が増加した。AとBの合計では、すべての項目において96%以上であり、本校の授業は全般に高評価であるといえる。

1「**授業内容の量やレベル**」については、Aが80.5%であり、一昨年度には及ばないものの、昨年度同期の79.2%からは1.3%上昇した。授業内容の量やレベルについては、ほぼ適切であるといえる。ただ、CとDの合計は昨年度より0.6%増えた。

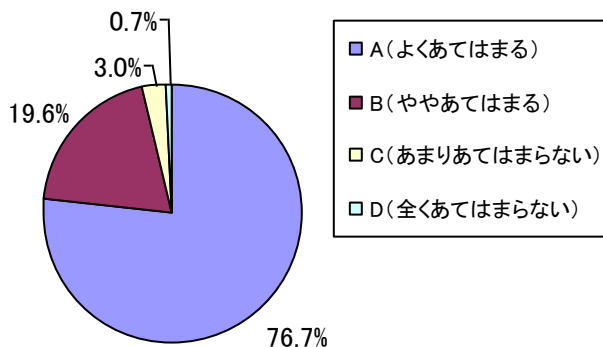
2 進む速度や時間配分は適切である



2【**進む速度や時間配分**】については、Aが昨年度同期より2.2%上昇した。CとDの合計が、0.1%減少した。各教科で工夫して生徒の状況や理解度に合わせた授業に取り組んでいる結果であろう。

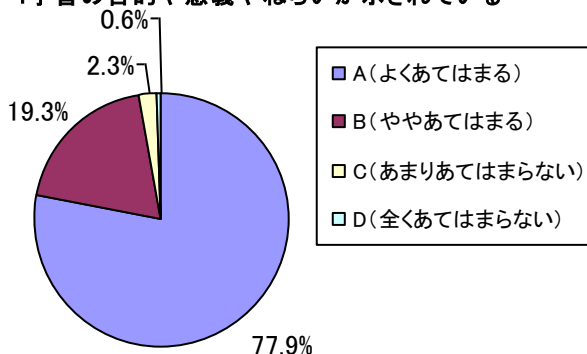
3の「**説明のわかりやすさ**」については、AとBの合計が昨年同期とほぼ同じであった。各教科がわかりやすい授業を目指し取り組んできたことの成果であろう。さらに、「主体的で対話的な深い学び」の実現に向けてアクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善を進めていきたい。

3 先生の説明はわかりやすい



4の「**学習の目的や意義やねらい**」については、Aの評価が0.4%増加した。その反面、CとDの合計も増加しており、「目的や意義やねらい」を明確に説明するなどの改善が求められる。

4 学習の目的や意義やねらいが示されている



担当

香川県立丸亀城西高等学校

教頭 建部 真二

TEL 0877(23)5138

FAX 0877(23)5139